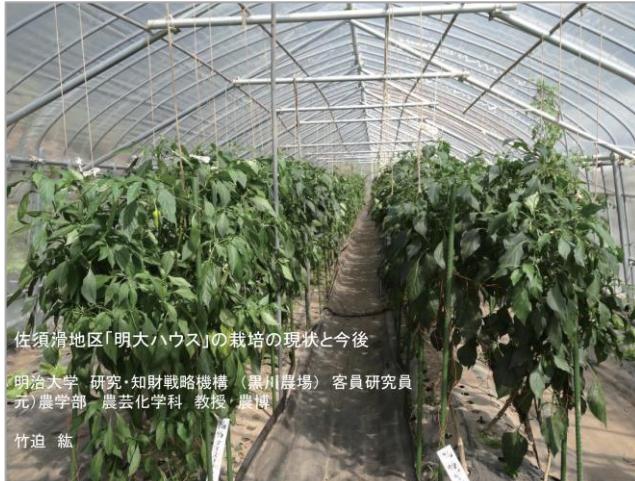


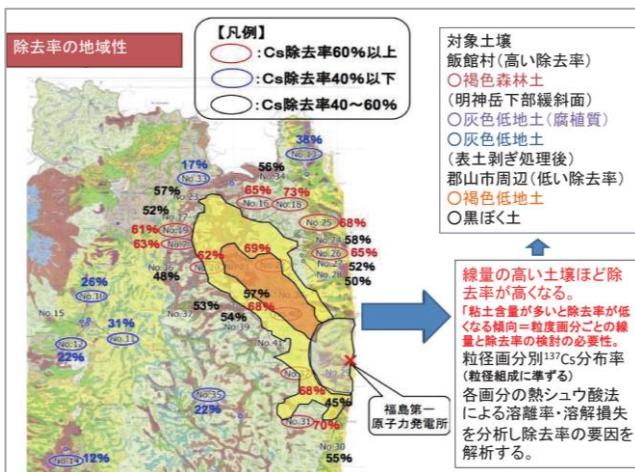
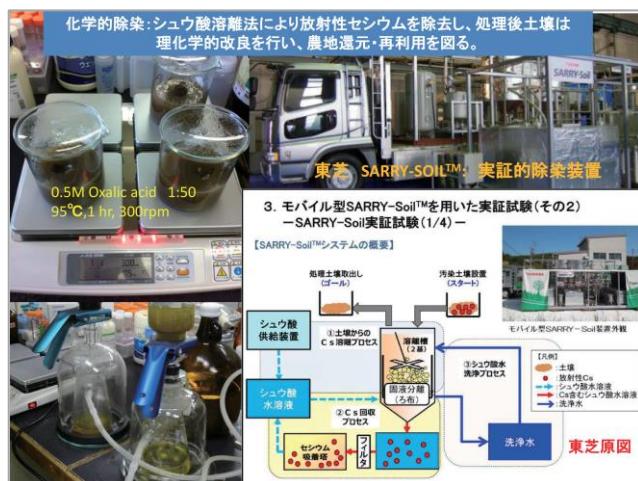
飯舘村佐須滑地区「明大ハウス」栽培の現状と今後

明治大学客員研究員 竹迫紘

2018.2.24



農水省プロジェクトで飯舘村へ



飯館村 明神岳 下部山麓緩斜面（褐色森林土）

	^{137}Cs Bq kg $^{-1}$	^{137}Cs ppt
O + 3cm	258500	80(pg/kg) 1兆分の1(10^{-12})
A 0 - 3cm	2000	0.62
AB 3 – 15cm	200	0.06
Bw 15 – 37cm	110	0.03
C 37cm -	100	0.03

放射性Csは表層に蓄積、A層から下位層への移行は極めて少ない。







きょうのホウレン草



採取場所	保土管No.	tube wt.g	cup wt.	total wt.	湿土wt	Act.vol.ml	105°C	容積重	三相分布 (%)	真比重
					/100ml		wt.g /150ml	固相	液相	気相
新大字中8	N27	76.6	9.1	237.2	151.5	97.8	1.55	271.8	86.1	32.4
新2 東	N32	77	9.2	234.8	148.6	95.8	1.55	270.7	84.5	31.7
新2 中8	N31	80.3	9.3	239.6	150.1	94.1	1.57	275.6	85.6	32.8
新2 東	N36	76.6	9.3	230	144.1	92.0	1.57	268.5	82.6	30.5
新3 小型	N95	77.5	9.2	236.5	150.2	96.9	1.55	272.4	86.1	32.8
新4 小型	T146	74.4	9.2	238.6	155.0	98.7	1.57	273.6	86.9	33.7
								85.9	32.3	64.0
								85.9	32.3	64.0
								85.9	32.3	64.0

(仮比重) 0.859

全ての改良資材は
全国土の会 会長
東京農業大学 名誉教授
東京農大発(株)
全国土の会 代表取締役
農学博士 後藤 逸男先生
および産業振興株式会社
のご厚意によりことを記して御礼申し上げます

転炉スラグ(T)	pH(H ₂ O)
0	5.8
50	5.9
100	6.1
200	6.4
300	6.7
400	6.9
500	7

$y = 197.75x^2 - 1584.6x + 4038.7$
 $R^2 = 0.9995$

ハウス名	面積 m ²	ton	半培用用替 kg	20kg 袋	20kg 袋	半培用用20kg 用替	ふくさわ	必要 15kg	実施用				
			転炉石炭	ミネカル	転炉石炭	ミネカル	面積割	エコマグネ	袋数				
A1	194.4	25.048	595.34	562.02	29.8	28.1	15	14	25	11.5	0.8	1	
A1.2	194.4	25.048	595.34	562.02	29.8	28.1	15	14	25	11.5	0.8	1	
B	250	33.998	793.79	749.37	39.7	37.5	20	20	30	34	15.33	1	1.5
C	120	15.462	367.49	346.93	18.4	17.3	9	9	16	7.1	0.5	0.5	0.5
合計	768						59	56	100				

新しいハウスと土質改良

菅野宗夫さんの新たなチャレンジが始まります。明治大学としても可能な限り支援をして行く所存です。今後ともよろしくお願いいたします。

